

科目区分	専門基礎分野			科目番号	0404	曜日時間	不定期
授業科目	疾病治療論Ⅲ						
単位数	1 単位	時間	30 時間	開講時期	1年次後期	授業形態	講義
担当教員							
授業目的	運動と脳・神経の機能障害の原因の1つである疾患の成り立ちと症状を、生活と関連づけて理解し、生活への影響を学ぶ。						
授業目標	1. 運動機能障害をもつ対象であるその人の生活にあたる影響を理解し、自ら調整するために援助できる基礎的知識を学ぶ。 2. 脳・神経機能障害をもつ対象であるその人の生活にあたる影響を理解し、自ら調整するために援助できる基礎的知識を学ぶ。						
授業の内容と方法	回	授業内容	授業方法	時間	担当	備考	
	8	運動機能障害（運動器） 1. 運動器の構造とはたらき  2. 症状とその病態生理 疼痛・神経障害  3. 診断・検査と治療・処置 診断・保存療法・理学療法・作業療法・手術療法  4. 疾患の理解 外傷性（外因性）の運動器疾患 骨折・脱臼・神経損傷・関節リウマチ・痛風  内因性（非外傷性）の運動器疾患 先天性疾患・骨髄炎・骨腫瘍・代謝性骨疾患・筋及び腱 疾患	講義	16			
	7	脳・神経機能障害（脳・神経） 1. 脳・神経系の構造とはたらき  2. 症状とその病態生理 意識障害・高次脳機能障害・運動と感覚機能障害 ヘルニア  3. 検査・診断と治療・処置 神経学的診察・外科的治療法・内科的治療法  4. 疾患の理解 脳血管障害（脳梗塞・脳出血・くも膜下出血） 脳腫瘍（良性腫瘍・悪性腫瘍）・脳の感染症 頭部外傷・脳脊髄液の異常 脊髄疾患 脊髄血管障害・脊髄炎・末梢神経障害・神経・筋疾患	講義	14			
終了後課題							
評価計画方法	筆記試験・授業態度						
テキスト 参考図書	織田 弘美他著：成人看護学⑩運動器，医学書院 井手 隆文他著：成人看護学⑦脳・神経，医学書院						
実務歴有							
講義への反映							
備考							